

はやはや

Fukui Red Cross Hospital

福井赤十字病院広報誌

vol.029



「がんの患者会」が発足 1人で悩んでいないで、一緒に話しましょう

昨年9月に3人の世話人の方を中心に、がん患者の患者会「スマイル会」が発足しました。「スマイル会」は「がんサポート教室」と共同で開催しており、がん相談員も参加しています。

月に1~2回、当院の健康・医療情報室「スマイル」で医師、看護師、薬剤師などからがんの話を聞いたり、悩みの相談を受けたり、患者さん同志の体験を話し合っています。どなたでもお気軽に参加できます。詳細については下記にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

福井赤十字病院
がん診療センター(代表)0776-36-3630
がん相談員(直通)0776-36-3673

福井赤十字病院

理 念

人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します。

基本方針

- 患者様の権利と意見を尊重し、相互理解に基づく医療を行います。
- 患者様に優しい医療を提供します。
- 医療の安全と質の向上に努めます。
- 地域の保健・福祉・医療機関と連携を進めます。
- 救急医療を充実させ、地域の急性期医療を担います。
- 災害時に積極的な医療救援や救援活動を行います。



2010年 新年に向けて



院長
野口 正人

地域医療支援、 がん診療拠点として、 努力を続けます。

地域の皆様には「家族お連れで良き年を迎えた」とお慶び申しあげます。

昨年は幸いなことに地震などの自然災害の規模が小さく、当院から赤十字災害救護班が出動することはありませんでした。今年も年頭に当たり、皆様と共に、災害や事故の無い1年となりますよう祈念したいと思います。

また、昨年は新型インフルエンザが上陸し、大流行しました。流行のピークは過ぎましたが、まだ流行は終わっていません。病院は、国内でインフルエンザが拡がると同時に県の医療政策と連携して「発熱外来」を設置し、その感染対策に貢献してきました。今年も未知の感染症に対する対応に備えていきます。

一方、このような自然災害とは別に、昨年は「政権交代」が起こりました。新たな政治の行く先はまだ不透明な部分がありますが、今年は「景気の回復」と「医療崩壊の改善」がすすむよう、大きな期待をしています。

こうした思いを持つて、今年は赤十字病院の中長期計画の見直しを行います。「県内一の地域医療支援病院」、「県内一のがん診療拠点病院」になることを大きな目標に掲げたいと考えています。病院は、親しみのある赤十字のシンボルマークや理念と共に、病院と地域との連携標語やマークとして、「結ぶきずな、地域とともに」を以前から使用してきました。その標語に恥じないよう、平成22年度から新たな中長期計画を定めます。

計画の中では、

①病院と在宅における医療の協働を推進する
②かかりつけ医と密な連携を取る
③救急医療を充実する
④診療機能を更に高度化する
⑤職員の質を向上する

を重点項目として取り上げます。

そして、計画を進めながら、地域の医療が充実し、医療崩壊が修復されていくよう、努力して参ります。

その結果、地域の皆様が健康な生活を築き、健康寿命を延ばす事に貢献できれば、幸いです。

この3月には、福井鉄道の福武線「福井新」駅が「赤十字前」駅と改称されます。「これを機に」、患者さんは病院へ来られる時に、たまたま公共交通機関を利用されただけ公共交通機関を利用してはいかがでしょうか。病院職員もできるだけ省エネ活動や地球環境保護の運動に参加していきたいと思います。

最後に、今年1年、地域の皆様の「多幸をお祈り申し上げます。



結ぶきずな 地域とともに

妊娠・出産時の新サービス

出産される方へのサービス!



当院オリジナルのおくるみ



産声メッセージ
(足(手)型とボイスレコーダーセット)



管理栄養士による栄養指導も始めました

「母子同室制で母乳哺育に対して誠じよね」というお声をよく聞きます。しかし、「お母さんと一緒にいた赤ちゃんの声に耳を傾け、その赤ちゃんの思いに応えていきたい」と思つております。母子同室していく疲れた時は、看護師が責任を持つて赤ちゃんをお預かりしますし、母乳に関するお母さんの意向を確認して対応していきますので、気持ちを楽にしてお越しください。実際に当院で出産された方は、「大変かなと思つたけど、赤ちゃんと一緒にいる」と疲れても癒されてしまう母乳も飲んでもらえてうれしかった」と言つてくださっています。

そして、今年1月から、出産祝いの気持ちを込めて、当院オリジナルの「おくるみ」と、産声メッセージ(足(手)型とボイスレコーダーセット)をお渡しするようになりました。

「母子同室制で母乳哺育に対して誠じよね」というお声をよく聞きます。しかし、「お母さんと一緒にいた赤ちゃんの声に耳を傾け、その赤ちゃんの思いに応えていきたい」と思つております。母子同室していく疲れた時は、看護師が責任を持つて赤ちゃんをお預かりしますし、母乳に関するお母さんの意向を確認して対応していきますので、気持ちを楽にしてお越しください。実際に当院で出産された方は、「大変かなと思つたけど、赤ちゃんと一緒にいる」と疲れても癒されてしまう母乳も飲んでもらえてうれしかった」と言つてくださっています。

出産が何回目でも、わからないうちはたくさん出でますし、不安はつきものです。赤ちゃんとお母さんのために、産婦人科・2・4病棟スタッフ一同が精一杯関わらせていただきますので、出産の際はぜひ福井赤十字病院の産婦人科にお越しください。病棟を見学したいという方のために、病棟を見学したいという方のために、病棟を見学したいという方のために、病棟を見学したいとい

うございます。赤ちゃんの成長をお手伝いできたらと思いますので、気持ちは樂にしてお越しください。



皆さん「K・Y・T」という言葉を覚えていらっしゃいますでしょうか？ 1年前にもここで紹介させていただきました。「K..危険 Y..予知 T..トレーニング」の頭文字をとった言葉で、短時間で行う危険予知活動訓練として工業界で行われてきた訓練です。これを応用し医療界において安全を確保する為の訓練として実施されています。

医療安全への取り組み No.5 医療安全推進活動

「K・Y・Tの取り組み」

昨年より当院においても各部署で取り組みを開始していることをお知らせしました。本年は11月の医療安全月間に、「K・Y・T実践の報告会」を開催し多職種がそれぞれの活動を報告し、安全行動を唱えました。職員一同今後もこのような訓練を実施し安全な医療の提供に努めています。

わざわざ当院では母乳栄養に着目し、

今年1月からは出産後も栄養指導を行なっております。おいしい母乳に大切なお母さんの食事について、看護師が直接病室に訪問しバフ、ノスや授乳期に必要な栄養素について個々にアドバイスをさせていただいているります。

栄養課では、妊娠中から出産後まで

のお食事のサポートを通じて、出産後

のお母さんの健全な回復と健やかな

赤ちゃんの成長をお手伝いできたら

と思つておつまます。

出産が何回目でも、わからないうちはたくさん出でますし、不安はつきものです。赤ちゃんとお母さんのために、産婦人科・2・4病棟スタッフ一同が精一杯関わらせていただきますので、出産の際はぜひ福井赤十字病院の産婦人科にお越しください。病棟を見学したいという方のために、病棟を見学したいとい

うございます。赤ちゃんの成長をお手伝いできたらと思いますので、気持ちは樂にしてお越しください。

力病院 日経・日経メディカル調査」において、当院が日本医療機能評価機構が認定した15病院中31位にランクインしました。北陸地方では当院が最上位となりました。

病院機能評価とは、外部の第三者評価機関である(財)日本医療機能評価機構が、診療体制、病院の組織的基盤、運営・管理及び看護の質、患者さんの安全の確保、患者さんのプライバシーと人権の尊重、地域における役割の遂行など、多岐にわたる項目を3

1月11日付け日本経済新聞の「実力病院 日経・日経メディカル調査」に

おいて、当院が日本医療機能評価機

構が認定した15病院中31位にランク

インしました。北陸地方では当院が

最上位となりました。

日間にわたり審査を行います。

医療機関などでは厳しい視点からの審査になっています。当院では今後もよろこびそう、医療の質、患者サービスの向上をめざし努力してまいります。

日本医療機能評価機構で高評価だった病院(北陸のみ)

| 病院名 | 県名 | 点数 |
|----------|----|------|
| 福井赤十字病院 | 福井 | 75.8 |
| 芦原記念病院 | 石川 | 75.4 |
| 南砺市民病院 | 富山 | 75.4 |
| 金沢医科大学病院 | 石川 | 75.1 |
| 福井県立病院 | 福井 | 74.9 |
| 八尾総合病院 | 富山 | 74.1 |
| 金沢大学附属病院 | 石川 | 73.7 |
| 高岡市立病院 | 富山 | 73.0 |

1月10日付け日本経済新聞 北陸3県のみ抜粋

Topics



おむつ交換車のご寄付をいただきました

北陸地域の郵便局長で組織されている北陸郵便局長協会から、当院へおむつ交換車3台の寄付をいただき、その贈呈式が平成21年12月22日(火)に行われました。

小浜市の口名田郵便局の清水義巳局長ら3名が訪れ院長に目録を手渡され、院長からは感謝状が渡されました。今回、寄付されたおむつ交換車は、当院の1-6、1-8、2-7病棟で利用されます。

同協会からは平成17年度以降毎年、地域社会への貢献活動として当院に医療物品のご寄付をいただいており、今回で5回目となります。



栄養課
おすすめ!

冬のレシピ (春菊とカリカリベーコンのサラダ)

①春菊は葉先を摘んで、冷水につけておく。(残った部分は、煮物などに利用してください)②大根は薄い短冊切りにする。③トマトは1cm角の角切りにする。④ベーコンは1cm幅に切り、カリカリになるまで炒める。⑤ドレッシングの材料を合わせる。⑥①~④の材料を合わせて盛り付け、ドレッシングをかける。(ドレッシングは、市販のお好みのドレッシングで代用しても大丈夫です)

春菊にはβカロテン、ビタミンB、C、鉄分、食物繊維などが多く含まれ、肌の老化防止、風邪予防、整腸作用があります。また、春菊の香り成分は、自律神経に作用し消化吸収を助け、胃腸を丈夫にする働きがあると言われています。春菊は鍋や煮物、和え物に利用することができますがほとんどだと思います。今回は生の春菊をサラダにしましたが、特有の風味も意外に気にせず食べられますので一度作ってみてください。

「赤十字前駅」が誕生 ~福井赤十字病院~

福井赤十字病院の近くには日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センターがあり、周辺は福井県の赤十字活動の拠点となっています。

福井市と鯖江市、越前市をつなぐ福井鉄道「福武線」の「福井新駅」が当院から東に徒歩5分のところにあります。この駅の名称を平成22年3月のダイヤ改正に併せて「赤十字前駅」とすることとなり、12月4日(金)に福井鉄道株式会社との間で駅名変更の協定締結式が行われました。

今回の駅名変更によって、公共交通機関の利用者が増加し病院などへの患者送迎のための家族負担の軽減とあわせて、地球温暖化の防止やエネルギー削減が進むことを期待しています。



駅名変更の協定締結式
福井赤十字病院・福井鉄道(写真左)



材料(2人分) /
春菊 1/4束、大根 2cm、
ベーコン 2枚、とまと 1/2
個、ドレッシング(しょうゆ
大さじ1、サラダ油 大さじ
1、酢 大さじ1、すりごま
大さじ1/2)

●1人分
エネルギー 124kcal
たんぱく質 3.3g
脂質 10.1g
βカロテン 1341μg
ビタミンB1 0.12mg
ビタミンC 17mg
食物繊維 1.8g
鉄分 0.9g
塩分 1.2g

優良職員表彰式が行われました

平成21年優良職員表彰式が平成21年12月28日(月)に講堂で行われ、平成21年の優良職員が表彰されました。

表彰式では、日赤スポーツ大会や優秀な提案をした職員について、院長から賞状が授与されました。



福井赤十字病院

〒918-8501
福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代)
FAX.0776-36-4133
E-mail
webmaster@fukui-med.jrc.or.jp
<http://www.fukui-med.jrc.or.jp/>
広報に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

ほやはや

"ほやはや"と納得できる情報、できたり"ほやはや"の情報をみなさまに提供していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員のスタッフ皆で毎回その季節に合った特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部門のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。